

平成25年5月10日  
商 工 中 金

## 取組事例(経営支援型セーフティネット貸付)

---

### (企業概要)

- 照明器具等の製造を主業とし、国内の拠点で大手メーカーとタイアップして研究開発し、海外の現地法人にて生産(輸入)している企業。

### (経緯・背景)

- デフレの長期化により、販売価格の値下げを余儀なくされ、収益性が低下。
- 外為取引を中心とした経常取引があり、リレーションがある商工中金に対して、収益性向上を目指した経営計画策定のサポートの依頼あり。

### (商工中金の支援内容)

- 商工中金は、「ビジュアル財務診断」による財務分析を実施し、業界平均との比較からアドバイス等を行い、経営計画の策定を支援。
- また、コスト削減のため、東南アジアへ海外生産の拠点を移管したいという当社のニーズに対して、商工中金は、本部の専門セクション(国際部)によるサポートや業務提携先のJETROの紹介等を実施。販路開拓のためのビジネスマッチングも実施し、当社の経営計画の実現を総合的に支援。
- 加えて、経営支援型セーフティネット貸付(危機対応業務)にて、必要資金も融資。

### (効果)

- 当社の技術については、大手企業からの引き合いも多く、経営計画の実現で、当社の財務基盤が安定化することにより、国内の研究拠点での技術(ノウハウ)の維持にもつながる見通し。